

ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH



金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：卯辰山・ホワイトハウス

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 22-2525

会長：小杉善二 幹事：塩村喜代次

情報委員長：米沢修一

1979・11月29日 第154号

“わたしと金沢”

金沢経済大学講師

ルース・スチーブンスさん



私が金沢に来たのは6月14日、ちょうど百万石まつりの日でした。はじめてあじわう日本の祭にあこがれて心が踊ったものでした。

それから5年半……お琴、茶道、生花など習事を通して、伝統の日本文化の良さと共に日本の人間社会の内側をも身を以って知ることが出来ました。

私は金沢のものであればなんでも好きです。アメリカ人としての立場から少しずつ金沢の人間として生活している自分に驚きを感じている位です。今や私にはこの金沢を客観的に見る目を失いつつある様です。

先日、多くの友達と皆さんの暖かいご支援に支えられ金沢を紹介する本を出版することができました。飲食、見学、ショッピングなど今までに紹介されなかった隠れた金沢の良さを主としたものですが、ズブの素人として気楽に始めたこの仕事も進行するに従って大変な労力と根気のいる事であるかを知りました。又、取材を通して物事一つお願いすることがいかに難かしいかをも解かりました。

そこには国民的な考えの違いがあるかもしれませんが、真の国際理解はそれを乗り越えてこそ出来るものと信じています。

—金沢北RC例会講話から— (文責 米沢修一)

文化財拝見

⑨ 天狗面 諏訪蘇山作

来教寺 河合智海師蔵

嘉永4年諏訪重左衛門の長男として馬東六番町に生れる。帝室技芸員として多様な作陶法を研究開発する。特に第4高等学校の良質の赤練瓦は彼の苦心の作品である。

43才大病を患ったとき来教寺の金比羅大明神を信仰して治ったので感謝の意を以って天狗面を奉納し、号を蘇山と改めた。富岡鉄斎やフェノロサと親交あり。大正11年2月72才亡。



私 の 名 刺

鈴 木 透



この10月に大村・清水両会員の御推薦のもとに入会を許され、名誉ある当クラブの一員として仲間入りさせて頂いたことに厚く御礼を申し上げます。

私は大正11年東京で生れ、小学校は東京・台北・撫順・奉天、中学は奉天・台北と転校ばかりで旧制台北高校を経て京大経済学部を卒業したことにしていますが、動員やら応召やらで実質的には2年間の大学生活でした。

戦後台湾から引き揚げて教職に就いてから30年が過ぎたことを種々の感慨をもってふり返って居ります。

過去金沢経済大学・星稜女子短大と二つの大学作りをやって参ります中で、外に対して閉鎖された大学というイメージを払拭するだけでなく、大学の内での内容改革に勇気をもって当らなければならないと考えて居る近頃でございます。

「尺八」は趣味というよりは私の流派が私以外居りませんので、宿命を負わされたような感じで、数年前開軒30周年の会を済ませましたが、今後は過去数回の海外文化交流の体験をもとに音楽を通じてアジアの各地との心のつながりを結んで行きたいと希って居ります。

先輩会員の方々の御指導によって、一日も早くロータリー精神を身につけられるよう努力致す所存でございますので、よろしく御願ひ申し上げます。

新入会員紹介



才 田 次 男 普通銀行

(株)北国銀行取締役事務部長 下提町1 TEL 63-1111
寺町4丁目6番5号 TEL 41-9604

会員番号 68	夫人 澄子	趣味 ゴルフ
入会 1979(昭54)11	長男 達	
誕生 1921(大10)9-15	次男 淳	
結婚 1950(昭25)12-23		
所属委員会 親睦	推薦者 庄田厚郎・山上啓介	

ロータリー随想

勤 勉 — その西洋と日本 —

清 水 忠

欧州共同体(EC)の委員会が、日本を批判して、「ウサギ小屋に住む働き虫」と云った。

多くの日本人は思った。

「働くことが何故悪いのか。非難すべきは彼等自身の怠け心ではないか」と。

ところが、欧米人の立場を理解しようとする日本人もいる。

「産業革命以来、物があふれ、人間が余る時代がはじまった。海外には飢えた第三世界もある。そういう中で、相も変わらず日本人が、農民的な勤勉で工業生産を続ける限り、公正な分配と援助という世界経済の秩序を乱すインベーダーともなりかねない。

必ずしも働くことが傍を楽にするとは限らないのであって、日本人は今や、休むことが権利ではなくて義務だという発想の革命を図るべき時代にさしかかっている」と。

日本人の勤勉は、本当に社会的悪であり、世界に迷惑を与える元凶なのだろうか。

私は二つのエピソードを思い起す。

その一つ、私の父は、年老いても勤勉だった。朝早くから腰をかがめて店の仕事を手伝おうとする父に、息子が云った。

「父さん、もう働らかなくていいよ。若い者で十分やって行けるし、近所や親類もうるさいから」と。父は寂びしそうだった。

ところが、どうだろうか。そのあくる日からは、今までよりも早く起きて、庭の草むしりや、露地の掃除や、かき餅焼き、そして東別院の世話というように、憑かれたように動き廻る父の姿があった。日本人の勤勉はどうしようもないものだなと、息子は苦笑せざるを得なかった。

もう一つ、友人の経営する織機会社の若い社員の話である。

その若者は、七尾に近い山村の生れである。中学を卒業するとすぐ、金沢の織機会社に入社し、下積みからはじめて着々と腕を上げ、以来15年の間に、外地出張年間120日平均、海外だけで500台以上の織機を手にかけて、その人柄はミスターIとして各地で高く評価されているという。

何故彼が海外で高い信頼を得たのか。

「ずばり、勤勉ということだと思う。インドネシアのバンドンにある織物工場で、3ヶ月はかかる織材の据付を1ヶ月で出来ないかと工場主から頼まれた時、ただ力の続く限り、体がぶっ倒れるまでやって見ようという事しか無かった。実現した時、インドネシア人の心をとらえたのは、技術ではなくて、日本人の想像を絶する勤勉さであった」と彼は語っている。

この二つのエピソードから、どのような帰納を引出すかは、人それぞれの自由である。

ただ私には、日本人にとって勤勉という事は、良いとか悪いとか、為になるとかならぬとか有償の価値判断を超えた、どうしようもない業の世界ではないかという気がしてならない。

それは西洋の勤勉とは異質なものである。古来、キリスト教に支えられた西洋では、職業は神への信仰と同じ意味であり、職業人として働くことが即ち、神に仕える所以だという認識があった。そこでは、勤勉は、生産と信仰に結びついている。

その生産と信仰が、物質文明とキリスト教精神の危機の中で揺らぎはじめようとしている今日、彼等は、その西洋の状況と論理を、そのまま日本にも持ち込もうとしているのが、ウサギ小屋云々の批判である。

しかし、世界経済の秩序を脅かす元凶は、自然や資源の使い過ぎという彼等をも含めた人間全体の姿勢であって、日本人の勤勉とは次元の異なる問題ではないだろうか。

神とも、職業とも、生産とも本質的には結びつかない、業としての働き、代償を期待しない無償の勤勉さ、そういった日本人の持つユニークな精神文化こそ、世界の秩序を乱すどころか、むしろ逆に、自然と人間の調和のための媒介となり得るのではないだろうか。

私は今、そういう考えにとらわれている。

第 307 回例会

◆11月15日(休)晴 12:30～13:30 ホワイトハウス
1. 講話 「私と金沢」 ルース・スチープンスさん



2. 出欠
出席42名、欠席13名
出席率76.36%
ビジター15名
3. 来訪者
成田RC 永森四郎
(空港無線)
金沢RC 織田義夫
林栄一
金沢東RC 山上嘉久
金子健吾
奥村有功

辻国臣、酒井神三郎
金沢西RC 北川正信、綾塚修司
森政吉
金沢南RC 森田徳永、清水昭男
柿木英夫、辻弘

4. 幹事報告 ○金沢北RCゴルフコンペ
11月19日(月) AM 10:00～
片山津ゴルフクラブにて
○お茶会
11月23日(金) PM 7:00～ 吉山会員宅
○社会奉仕・地域開発委員会炉辺会合
11月24日(土) PM 6:00～ 越野会員宅
○沢田・由井会員のお祝いの会
11月26日(月) PM 6:00～
ホワイトハウス
5. ニコニコBOX ○11月1日群馬県歯科医師会学術
講演会に講師として招れ約8時間1200
枚のスライド使用して、講演いたしました 飯野健志
○13日、金沢税務署より2度目の優良申
告法人の表彰を受けました 小杉守男
○このたび叙勲致し、皆様にお祝いいた
だき 沢田哲夫
合計30,000円 (累計 625,000円)

6. 今週のニュース 日本の成人一日の基礎代謝量は
1300キロカロリー、安静に寝ていて生
命を保持するのに必要な最少限度とい
う。炭水化物、蛋白、脂肪などいろい
ろな物質で構成されている人間、体重
1kgに1日約45キロカロリーが必要。
エネルギー問題が随分重視される現在
日本で食品1カロリーのを得るのに2.3
カロリーのエネルギーを消費している
と言われる必要最少限の生活が出来れ
ばエネルギーはいらないの理屈も成り
立つがエネルギーの重要さの理解と共
に確保の意義、節約意識の昂揚が必要
です。

第 308 回例会

◆11月22日(休)晴 12:30～13:30 ホワイトハウス



1. 講話
「仏御前の伝承」
金沢RC名誉会員
山本清嗣氏
2. 出欠
出席33名、欠席18名
出席率67.27%
ビジター26名
3. 来訪者
小松東RC 山腰茂
(弁護士)
金沢RC 市川弘善
織田義夫、北公夫、中村外志郎
金子一郎、加藤晃、平沢寿
福島久太郎
金沢東RC 山田勝二、竹松俊孝
正田文男、佐野純、福光博

小池田康成、久田欣一、柳原孝
酒井神三郎、浅田裕久
金沢西RC 永井正一郎、吉村格思
渡辺浩作、新村利夫
金沢南RC 柿木英夫、高桑明
武谷文雄、辻弘

4. 幹事報告 ○第261地区田中ガバナーより来年3月
16日の次期会長・副会長・幹事研修会
のホストクラブを依頼、お願状を受領
会員の協力によりホストクラブとして
の完遂を期したい。
5. ニコニコBOX ○11月18日長女の結婚式をホワイ
トハウスで行ないました 釣見栄一
○娘をとつがせ安心です 小杉善二
○自宅を新築しました 橋場幸一
○ルースさんの講話を終えて 山岸与作
○昨日の耳鼻科感染症研究会の講演者に
選ばれて 石丸幹夫
○前回の例会中でルースさんに当店の製
品を紹介していただいて 佃一成
○前回の例会、講話の際に美人講師に謝
意を述べられましたが、給与のアップ
はむずかしいのでせめてニコニコ
BOXへ 鈴木透
○皆様のご協力で、ニコニコBOX累計が
50万円をとっばしました 俵外代吉
○先日、東元さんの送別会には沢山のご
出席ありがとうございました。記念品
代の余りをニコニコBOXへ
担当者(山上啓介)
合計57,000円 (累計 682,000円)
6. 今週のニュース 中東情勢は米国、イラン紛争に
宗教的争いが密着して混迷の度をます
ます深めていく。メッカ神殿、パキス
タンの米大使館襲撃とエスカレートさ
れ政治宗教関連のなかでの発生はイス
ラム教と国際紛争に発展。イスラム世
界にこの先何が起ころうとも不思議で
ない場合は石油という火薬庫に火を近づ
けるようなもの石油本位の時代に生き
るわれわれはいよいよ連続的危機と不
安のなかでいかに生存を確保するかと
いうきびしい対応を迫られている。

ロータリーニュース

浅田君を励ます会

会員の浅田君が来年度金沢青年会議所理事長に決定し
たのを祝い、かつ激励する会が11月1日6時より、浅
野川畔みふくにて35名のメンバーの出席のもと開催さ
れた。

昨年、今年と日本青年会議所のスタッフとして発揮し
たその手腕で80年代を切り開き、住みよいまちづくり
運動のリーダーとしてのご活躍を期待し、心から声援
を送るものである。

—いつまでもお元気で— 東元会員送別会

当クラブチャーターメンバーとしてご活躍されて来た
東元会員のお別れ会がある11月13日夜、ホワイトハウ
スにて多数の会員の出席を得、開かれた。

6年間の思い出と共に話は尽きずお別れを惜んだ。今
後、銀行でのお仕事の傍、小さな親切運動の推進に全
力を注がれる。健康に留意され益々ご活躍されんこと
を願う。